

しんりん くみあい だより

Vol.27
2017年
1月号

かが森林組合



白山市立白嶺小学校6年 西山 蔵くらさんの作品

JForest
かが森林組合

- 本所小松支所 / 〒923-0181 石川県小松市長谷町ヨ244番地 TEL(0761)46-1341・FAX(0761)46-1177 ☎050-3802-2464
E-mail : komatsu@kaga-forest.or.jp
- 加賀支所 / 〒922-0831 石川県加賀市幸町2丁目90番地 TEL(0761)72-0592・FAX(0761)72-0342 ☎050-3533-3417
E-mail : kaga@kaga-forest.or.jp
- 山中支所 / 〒922-0128 石川県加賀市山中温泉こおろぎ町イ72番地2 TEL(0761)78-0833・FAX(0761)78-2122 ☎050-3359-8576
E-mail : yamanaka@kaga-forest.or.jp
- 白山支所 / 〒920-2321 石川県白山市吉野ヶ6番地 TEL(076)255-8930・FAX(076)255-8931 ☎050-3385-2045
E-mail : hakusan@kaga-forest.or.jp
- 辰口出張所 / 〒923-1224 石川県能美市和気町い19番地 TEL(0761)52-0456・FAX(0761)52-0457 ☎050-3333-6201
E-mail : tatukuti@kaga-forest.or.jp
- 那谷工場 / 〒923-0336 石川県小松市那谷町金1番地 TEL(0761)65-7300・FAX(0761)65-7301 ☎050-3649-7387
E-mail : nata@kaga-forest.or.jp

ホームページアドレス
<http://www.kaga-forest.or.jp>

組合長あいさつ



代表理事組合長

田中 隆平

新年あけましておめでとございます。組合員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から、当組合の事業運営についてご理解ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、昨年は福井県境でのシカ柵設置がマスコミに取り上げられ大きな話題となりました。当組合では、数年前からシカの確認情報が寄せられていたこともあり、福井県南越地域の森林被害状況を視察し、県当局へ対策を要望して参りました。その結果、早速加賀市においてシカ部会事務局が発足し、昨年中にシカ柵・捕獲檻の設置や猟友会・地域のご協力による人的な捕獲体制が整備されました。関係各位のご苦勞に対し、感謝申し上げますとともに、新年からの管理捕獲を期待するところです。

次に、今後の円滑な森林整備のため必要不可欠な境界明確化事業についてであります。これまでは、単年度予算のため、計画的な実施が見込めず、綱渡りのな実施を強いられてきました。しかし、今後は、林野庁の本予算へ取り込まれ、継続的な実施が可能となります。現在、長期的な実施に向け各市と調整中です。境界を出しながら、間伐や皆伐・再造林を実施し、次世代へ林業を繋いでいくことが、我々森林組合関係者の責務と考えています。今後の境界画定・諸事業実施の折には、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、県森連・県内4森林組合が協力して、①いかに安く皆伐し木材生産をするか②いかに高く木材を売るか③再造林・保育費用をいかに抑えるか、つまり所有者の手元に収益金をいかに多く戻すか、県内各地で実行モデルを積み重ねながら、研究しております。一足飛びに結果は出ませんが、組合員の方に希望が持てる方途をお知らせ出来ればと期待しております。

今年も役員一同、持続する林業経営を目指し、精一杯頑張りますので、宜しくお願い申し上げます。

新年のごあいさつ



石川県南加賀農林総合事務所

所長 道下 和夫

新年あけましておめでとございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素から皆様には本県の森林・林業・木材産業施策の推進にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、熊本地震をはじめ北海道・東北地方を中心とした台風災害などが発生し、その中には山地に起因するものも多く、森林・林業に携わる者として、安全安心な県土づくりのため、森林を健全な姿で未来に引き継いでいくことの重要性を、あらためて心に刻んだところです。

さて、林業分野においても、本格的な利用期を迎えた人工林が増大する中で「県産材の安定供給体制の構築が急務となっております。充実した森林資源を「植える↓育てる↓使う↓植える」というサイクルの中で循環利用をすることは、地方創生の面からも、地域資源を生かした山村の振興・活性化に大いに貢献できるものと期待されます。これらを実現していくためには、地域の森林をとりまとめて、路網整備や間伐等の森林施業を一体的に実施する「施業の集約化」や施業方針や事業を実施した場合の収支を明らかにした施業提案書を提示して施業の実施を働きかける「提案型集約施業」、これらの実行を徹底し、生産性の向上を図っていくことが不可欠です。

また、「新たな木材利用の創出」については、少子化に伴い住宅需要の減少が予想される中で、CLT（直交集成板）などの新たな製品、技術開発による中高層建築物への利用など住宅以外の需要をいかに開拓していくかが大きな課題となっております。一方、消費者や建築・設計関係者の中では、木材利用への関心の高まりとともに、品質の確かな木材製品の安定供給など林業・木材産業関係者への要求も今まで以上に強くなっています。そのため、この木材利用の拡大を進めていく大きなチャンス逃さないためにも、林業・木材産業の関係者が一体となって今までの以上の努力を行っていくことが必要と考えています。

県においても、関係機関と協力・連携しながら、森林・林業・木材産業の再生・成長産業化に意欲をもって取り組んで参りますので、組合員の皆様方のより一層の御支援・御協力をお願いいたします。

最後に、かが森林組合の益々の御発展と、組合員の皆様方の御健勝を祈念申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

山林大会

8月25日コスモアイル羽咋で開催され、当組合管内から林産組合長さんを中心に65名の方々に参加頂きました。
大会において、各種表彰があり、下記の方々が受賞されました。



林業功労者賞



小松市末広町 王生 勝男 様

生まれ育った新丸地区で長期に渡り育林に携わっており、手入れ不足林の保安林施業（水源かん養）、林業専用道水上線の開設などにおいて森林所有者の合意形成、森林境界明確化に尽力し、地元山林の森林整備に貢献頂いた。現在は、所有山林の手入れと境界管理事業に積極的に参加し地元山林の次世代への継承に貢献されている。



加賀市山中温泉栢野町 嶋田 常雄 様

これまで森林の有する水源かん養や環境保全機能等の多面的機能の増進や森林を健全な姿で次世代へ引き継いでいくため、森林整備を実施した境界不明瞭森林において、平成26年度から境界明確化に積極的に取り組んでいることは、地域の山林に関わる責任者として、その功績は顕著と認められる。
現在も林産組合長として、境界明確化を進め、率優先的に推進されるとともに林業の振興に熱心に取り組まれている。

なされた。



白山市杉森町 前川 一 様

合併より、かが森林組合理事を3期務められ、基金事業・集団間伐・作業道等の推進に尽力され、地域森林整備に多大な貢献を

育林コンクール

石川県知事賞



加賀市須谷町 西出 妙子 様



合併について

平成27年から、県下一組合に向けて合併研究会が発足し協議を重ねてきました。

平成28年に入り県下4組合のうち3組合が役員改選が行われたため、8月に新メンバー合併研究会が始まりました。

その中で、

- ・合併という言葉が先走り過ぎているのでは
- ・当初の目標は、林家の所得向上であって、合併前提でなくても目標に向かうことが出来るのでは

等々の意見があり、名称の変更となりました。

新名称は「石川県森林組合連携協議会」

よって、合併を目指すというよりも、県下の森林組合がより協力しコスト削減し林家への所得向上を目指していこうということで再スタート致しました。



第1弾として、皆伐モデル林での再造林保育費用を含めた各組合からの提案会の実施

中能登森林組合管内の約1.5haの山林を4組合のプランナーに現地説明会があり、後日、データを基に、コンペ形式で組合毎に還元額を発表し

皆伐・再造林事業現地概況及び蓄積量

面積 (ha)	1.48			
植栽年度	S29~S39(スギ)			
総立木本数	1,277本			
成立本数	863本/ha			
樹種	平均胸高直径 (cm)	平均樹高 (m)	立木材積 (m ³)	材積密度 (m ³ /ha)
アカマツ	23.1	14.0	8.153	5.509
スギ	26.0	18.3	420.120	283.865
ヒノキ	25.7	16.8	127.285	86.003
アテ	14.8	9.9	20.210	13.656
トガ	39.0	20.1	13.352	9.022
広葉樹	19.5	14.9	3.912	2.643
総材積 (広葉樹除く)			589.120	395.054
総材積			593.032	400.698

施業提案書組合別一覧表

		かが森林組合	A森林組合	B森林組合	C森林組合
出材量	搬出材積 (m ³)	491.000	444.728	413.900	396.132
	利用率 (%)	82.8	75.0	69.8	66.8
	用途別割合	A材 35% B材 52% C材 13%	用材 59% チップ、パルプ 41%	スギ、ヒノキについて A材2割、B材6割 C材2割	A材 61% WL、ベニヤ 23% バイオ 16%
経費	主伐 事業費計	3,803,059	1,898,164	2,718,143	2,814,210
	植栽 事業費計	1,532,390	1,475,536	1,086,747	996,355
	下刈り 事業費計	1,087,271	1,825,825	895,212	1,187,180
	雪起こし 事業費計	0	0	795,722	756,818
	運搬費 事業費計	883,990	1,196,640	1,302,619	1,628,364
	経費合計	7,306,710	6,396,165	6,798,443	7,382,927
収入	木材販売見込額 (税込)	5,366,196	3,607,200	4,386,202	4,759,376
	補助金 (植栽)	1,364,000	1,164,150	1,293,500	1,293,500
	補助金 (下刈り)	1,110,000	1,235,000	988,000	988,000
	補助金 (雪起こし)	0	0	359,500	612,500
	収入合計	7,840,196	6,006,350	7,027,202	7,653,376
	収入一経費	533,486	-389,815	228,759	270,449

ました。(当組合の発表者は馬場小松支所長) 今回の提案場所は、ha当たりの材積が少なく、また、中間上場などが必要で小運搬に経費が掛かるなど当地区の平均的な箇所と比較すると返金額は少な目だったように感じます。先進地(九州など)では再造林と5年程度の保育作業費を計上すると100万円/ha程度の還元が優秀な方だそうです。提案内容は次のとおりです。



かが森組では、所有者さんへ約53万円の支払予定です。

皆さん右記金額は如何でしょうか？

大変少ない金額ですが先進地である九州の100万円/haに少しでも近づけるように取組むことが連携協議会の目的となります。

提案会では、材の売上、生産費では各組合の差が比較的ありますが、生産費を一番安い組合の額を採用し売上を一番高い組合の額を採用すれば、もつと大きな金額を返金出来るのではとの意見もあり、協議会での大きなテーマとなってくるようです。

これからのスケジュールとして

協議会の下部組織として作業部会があり、主として協議してきましたが、これからは、

専門部会を設置し協議することとなりました。

・林産販売部会

県産材生産量の増産
皆伐再造林の推進
木材価格対策、輸送費の低コスト化 etc

皆伐提案について

合併についてのコーナーで皆伐の提案事例を掲載しましたが当管内で次のような取り組みがありました。

①皆伐依頼地を立木で買取り伐採

伐採後には、コンテナ苗を植栽し、モデル林として保育していく。



・森林整備部会

再造林システムの構築
受託システムの構築
不明山林や放棄山林への対策 etc

・管理総務部会

経理、各種規程、書式等の統一 etc
各部会で各組合間の意思統一や、協力体制を構築していければと思っております。

②皆伐依頼地を立木で買取り、数年後に伐採

先代から引き継いだ山林を有効活用。
先代は子孫に還元しようとの思いでスギを植えているのでその先代の思いを実現！その財源をもとに家屋を修復。

林業の先進地九州

では、皆伐が盛んで、皆伐後の再造林は常識となってきました。森林組合の責務として山の循環型を実施しています。少しでも早く近づけるよう役員一同頑張っています。



支所コーナー

小松支所・辰口出張所



これまでも組合では、スギやクヌギのコンテナ苗作りにもチャレンジし、今度は「空中取木」にも取り組んでいます。近年、組合員さんが大切に育ててきた森林の収穫期を迎え始め、かが森林組合では、組合員さんからの収穫の要望に応える山林の主伐に取り組んでおります。この苗木作りの研修も主伐後の山づくり、再造林への第一歩としていきたいと考えています。

再造林への一歩

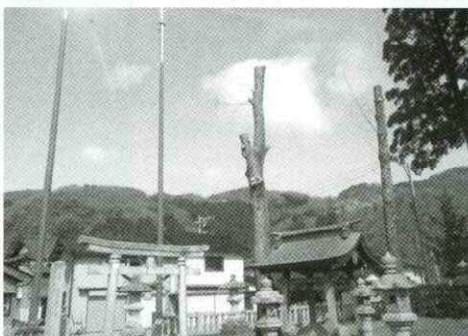
6月下旬、小松市滝ヶ原町の山林において石川県県木である「アテ」の「空中取木」の研修会があり、主催の県南加賀農林総合事務所及び市農林水産課の職員の方、かが森林組合の職員が多数参加しました。



「空中取木」とは、苗木にする予定の親木の枝皮を剥ぎ取り、その部分を水苔で包んで乾燥しないようビニール袋を被せると、根が出てくる性質を利用した手法です。通常「挿し木」での苗作りには2〜3年近く掛りますが、「空中取木」の場合は枝打ち予定の枝で短期間に苗が作れる利点があります。

4ヶ月後の11月下旬、剥ぎ取った部分から根が生えていることを確認し、親木から枝を切り離し、苗を採取しました。(右写真参照)

白山支所



近年は異常気象の影響で、台風が接近することが多く、自宅近くのスギの枝が折れた、強風に煽られて不安になった、枝葉が隣のお宅の屋根を傷めないか心配だ、といった『支障木』に関する相談を組合員のみならず、様々な人から受けています。

白山支所だけでも4月から11月までに20件以上の相談を受けました。支障木について連絡を受けるとまず、支所職員が現場を確認、その後見積もりを作成いたします。個人の所有する木の伐採、在所で管理する神社の木への伐採、枝打などのご依頼、相談を受け、対応しています。住宅に隣接していたり限られたスペースでの作業はレッカー車が必要になることもあります。なるべくご負担にならない見積もりをご提案させていただきます。お困りの支障木がございましたら、組合までお気軽にご連絡ください。

製材機・木工機・プレカットマシン・CNCマシニング・その他関連機械

有限 武生松源商店
会社

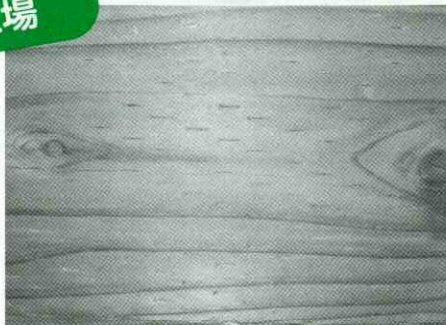
本社・工場 915-0054
営業部
サービス部
倉庫・鋳加工所

福井県越前市小野谷町4-3-6
TEL 0778-24-1111 FAX 0778-24-1118
TEL 0778-24-1115 FAX 0778-24-1113
福井県越前市本保町21

支所コーナー

那谷工場

▶インサイジング加工
防腐注入を促進するため
深さ10mmの刻みを付けた
加工。防腐効果は10年以上。



▶緩衝材(落石防護柵)・
白山市現場にて。
納品材(下)と設置完了(上)。



那谷工場では、原木長さ3m末口径16〜20cmを3.5寸及び4寸柱として製材し、南加賀木材協同組合へ年間約3万本納品しています。この工程での選別作業にて虫食いや入り皮、黒芯などの欠点により建築用材として使用出来ないハネ材は緩衝材(落石防護柵)として有効利用されています。

長さ54m、12cm×12cmの正角材にインサイジング加工を施した後、防腐液を注入し、6本重ねて並列に設置したものです。

このように製材品は無駄にすることなく形を変え、いろんな製品に使われています。

今後、かが杉の様々な用途への利活用を通じて整備、保全していくことに努めていきたいと思えます。

加賀・山中支所

※一般の方は決して柵に近づいたり、触れたりしないで下さい。



▲シカの角研ぎによる樹木への被害



▲シカ捕獲誘導柵と捕獲檻の設置

ニホンジカによる森林被害の防止対策について

石川県内において、近年、ニホンジカの生息が確認され、角研ぎによる樹木の剥皮被害や植生の食害被害が出てきています。

ニホンジカ侵入・定着により森林への被害拡大が危惧されることから、今年10月に県より委託を受け、猟友会・地元住民・森林組合により、ニホンジカ捕獲事業に着手しました。

捕獲を行う場所は、加賀市奥谷町、熊坂町、曾宇町の3町内で、すでに施工した捕獲誘導柵約5.1kmの切れ目や柵のない箇所には捕獲檻を12基設置し、地元住民によるハイキューブ(干し草を固めたもの)や米ぬかのエサによる誘引・見回りを行い、猟友会により捕獲後の止めさしを行います。

県内において初めての取り組みであることや、野生動物であるため警戒心が強く時間を要することなど試行錯誤していますが、猟友会等の指導・協力を得ながら取り組んでいます。



"世界一軽い。"と言われるだけでは物足りない。

プラス
+切れ味の

スゴチレ、G2200T

ハスクバーナ
ZENOAH

ゼノア福井県総代理店
北陸地区サービス&パーツセンター

北島林機 株式会社

本社 〒910-2177 福井市稲津町50-1-1
TEL(0776)41-3618 FAX(0776)41-3339
支店 〒919-0131 南条郡南越前町今庄115-5-1
TEL(0778)45-2626 FAX(0778)45-2627

【組合員の皆さまへ】

住所変更等のお届け

お済みですか？

「お住まいが変わった」「組合員だったご主人が亡くなった」等、様々な事情でお届け頂いている組合員の情報が変更となった場合は、お届けをお願い致します。

又、行方がわからない組合員様が多数おられます。長期間、住所不明の組合員様については、森林組合法により、除名措置を取る事が可能となります。除名措置を行わなくても良いように皆様のご協力をお願いします。

今年夏に配当案内をお送りいたしますので、今一度、宛名をご確認下さい。次のいずれかに該当する方は、本所又は各支所にご連絡下さい。

・住所を変更された方……住所変更届
・相続により組合員となる方……

相続加入申込書
持分譲渡加入申込書
持分譲渡承諾書

相続加入申込書
等のご提出を頂き
ましたら、上記の出
資証券を発行致し
ます。



薪の販売について

当組合では、雑木林を再生させるため、伐採した広葉樹を薪に加工し、販売しております。

薪割は、体力的に大変・材料の木が手に入らないなどお困りの方は、是非ご利用下さい。

- ・ナラ・サクラ・ケヤキ等々、
広葉樹のミックス
- ・乾燥済みで、すぐに使えます。
- ・専用バック(袋)単位で
小松支所にて販売

- ・1バック(350kg)あたり
15,500円(税込)(規格35cm・40cm)
袋代500円頂戴致します。
- ・(2回目より持参頂ければ、袋代は
かかりません)
- ・配達は、別途料金頂戴致します。

4トトラック(5バックまで)
5,400円(税込)

少量の場合は、小松
支所渡しとなります。



お知らせ

2～3月にかけて恒例の
座談会を開催します。

日程が決まりましたら、ホームページやチラシにてご案内させていただきます。粗品を用意してお待ちしておりますのでお気軽にご参加下さい。



組合クイズ

問題 合体漢字 下の漢字を組み合わせて
2字熟語を完成させてね。

儿 + 糸 + 糸 + | + 一 + 米 + 士

官製はがきに答えと住所、お名前
を記入し、右記の宛先まで郵送して
ください。抽選で正解者10名様に、
ハムセットをプレゼントいたします。
なお、賞品の発送をもって発表に
かえさせていただきます。

宛先 〒923-0181 小松市長谷町ヨ244番地
かが森林組合 本所 組合クイズ係

締切 平成29年1月20日(金)まで
賞品の発送は2月上旬ごろになります。

※正解はホームページにて発表します。

かが森林組合 検索

林業・緑化機械・関連資材販売・修理
ペレットストーブ・薪ストーブ・販売・施工

(有) 新 栄 商 事

〒920-0059 金沢市示野西142
TEL (076) 268-0101 FAX (076) 268-8899